

大麦栽培管理情報(第6号)

詳細は平成31年JA冬期懇談会資料
56、57ページをご参照下さい。

令和元年5月22日
アルプス農協管内農業技術者協議会

今年の大麦の出穂期は昨年より8～11日程度早く、成熟期も早くなると見込まれます。

今後は、カラスノエンドウ等の抜き取りやコンバイン清掃の徹底等、刈取りに向けた準備を進めるとともに、圃場の成熟状況を把握し、適期刈取りに努めましょう。

1 刈取前の留意事項

○カラスノエンドウ種子等異物の混入防止の徹底

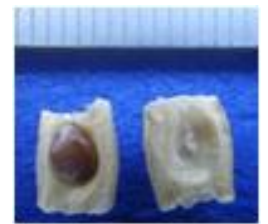
- ・実需者から、異物混入防止の徹底を求められています。特に、カラスノエンドウの種子は大麦に混入すると除去できないので、**刈取前に確実に抜き取って**おきましょう。
- ・昨年アブラナ科のハマダイコンの莢が収穫した大麦に混入した事例がありました。収穫後の選別が難しいことから、圃場やその周辺で見かけたら速やかに抜き取って下さい。



大麦に絡みつくカラスノエンドウと種子（3mm程度）



左：莢の様子
農研機構浅井氏より提供



上：大麦圃場畦畔に生えたハマダイコンと種子（3mm程度）

○被害粒の混入防止の徹底

農産物検査規格における「赤かび粒」の混入限度は**0.0%**です。刈取りの直前に必ず圃場を巡回し、赤かび病の発生の有無を確認しましょう。

なお、被害粒の発生がみられる圃場は、刈取り・乾燥を別扱いにして下さい。



赤かび病

必ず圃場を確認して
異物や被害粒の
混入を防止しよう！



○コンバインの事前点検、使用前後の清掃の徹底

- ・大麦の子実水分は、成熟期に近づくと急激に低下します。刈取間際に慌てないよう、コンバインの事前点検は早めに行いましょう。
- ・コンバインの扱胴回転数は、**水稻の場合より10～20%程度高め**(麦仕様)にしましょう。
- ・異種穀粒の混入を防止するため、コンバインの使用前後には清掃を徹底して下さい。

2 適期刈取り

大麦の成熟期は、地域や圃場によって差がみられます。右表を参考に圃場ごとに成熟期を把握し、適期を迎えた圃場から計画的に刈取りを行いましょう。

- 早刈りをすると粒の充実が不十分となりやすく、刈り遅れは熟色不良や収穫ロス要因となります。
- 刈取りの目安は、茎葉と子実がほとんど黄化し、屈曲した穂の割合が50%程度の時期です（下図参照）。
- 刈取後に4時間以上放置すると「ヤケ麦」が発生し、品質が低下するので、早急に乾燥機または施設へ搬入しましょう。
- 麦稈は焼かずにすき込みましょう。








積算気温による成熟期の目安

出穂期	成熟期の目安
4/10	5/30～6/1
4/13	5/31～6/2
4/16	6/1～6/3
4/19	6/3～6/6

※積算気温は5月20日まで実測値を用い、その後は平年値で成熟期を予測

コンバイン等の農業機械が圃場から出たあとに泥などで道路が汚れていたら、各自で責任を持って清掃しましょう！

【大麦子実の水分変化と黄化状況（ファイバースノウ）】

成熟期前日数	立毛状況	子実水分	茎葉や子実の状況
10日前頃		 水分48%	<ul style="list-style-type: none"> ・茎が下部から黄化。（黄化程度:3割） ・芒のほとんどは黄化しているが、子実は緑色。
3日前頃		 水分38%	<ul style="list-style-type: none"> ・茎の緑色がわずかに残る。 ・子実は緑色の粒がわずかに残る程度で張りがある。
成熟期		 水分30%	<ul style="list-style-type: none"> ・茎葉と子実のほとんどが黄化。 ・子実が固く引き締まる。 ・穂軸が曲がった穂の割合が50%程度。 

令和元年産大麦乾燥調製稼働施設：立山カントリーエレベータ（立山町中林8 TEL:463-1143）

※利用時期等は各営農経済センターへご相談下さい。